令和 4 年度 郡市医師会 看護学校(院)担当理事・教務主任合同協議会

と き 令和4年6月9日(木)15:00~16:00 ところ 山口県医師会6階大会議室

[報告:常任理事 沖中 芳彦]

第1944号

開会挨拶

河村会長 令和4年度の応募者数及び入学者数はともに減少が続いている。その要因として少子化の影響もあるが、大学看護学部の増設等の影響も考えられていることから、本日は活発に情報交換をしていただき、中身の濃い協議会になるよう願い、挨拶とする。

協議事項

1 学校(院)の運営状況について

令和4年度は全7校10課程のうち、2校3課程が入学者の募集を中止されている。入学者を募集した7課程のうち、応募者数が定員を上回ったのはわずか2課程であった。入学者が定員を大きく下回る課程がほとんどであり、非常に厳しい状況が続いている。各校とも対応策を毎年実施しているが、効果が現れていない。

看護師3年課程・2年課程の令和3年度卒業 者数に対する県内就業者数の割合は極めて高い。 准看護師課程卒業者は多くが進学している。

令和3年度卒業者の看護師国家試験の合格率は94.9%、准看護師試験の合格率は98.5%であった。

2 山口県の取り組みについて(山口県医療政策課)

令和4年度看護職員確保対策事業については、 図(次頁掲載)のとおり。

3 県医師会の取り組みについて

(新規事業)

医師会立看護学校(院)の新型コロナウイルス 感染防止対策(教材・感染対策備品の購入)等へ の支援。全課程に対し、各30万円を助成する。 ※以下(12)のとおり。

出席者

郡市担当理事及び教務主任

玖 珂 理 事 木村 佳起 熊毛郡 担当理事 齋藤 良明 吉 南 担当理事 嘉村 哲郎 吉 南 教務主任 岩城 愛香 下関市 元副校長 山本 諭 宇部市 担当理事 藤野 隆 宇部市 選がディージャー 安平 秀行 宇部市 教務主任 前田 和子 宇部市 教務主任 山田かおり 副 会 長 佐々木映子 山口市 萩 市 理 事 若松 研弥 萩 市 教務主任 中村 幸恵

山 副校長 猶貞 信江 徳 山 教務部長 高橋 朋子 府 学校理事 山縣 三紀 防 防 府 教務主任 小谷美由紀 防 府 教務主任 山本美恵子 下 松 理 事 小林 究 岩国市 理 藤本 啓志 事 光 理 事 吉村 将之 市 柳 井 副会長 吉浦 宏治 長門市 理 事 桑原宏太朗 美 祢 市 会 長 札場 博義

山口県健康福祉部 医療政策課

課 長 土屋 佳彦 看護指導班班長 佐野佐恵美

山口県医師会

会長河村康明副会長分村孝子副会長加藤智栄常任理事沖中芳彦理事縄田修吾

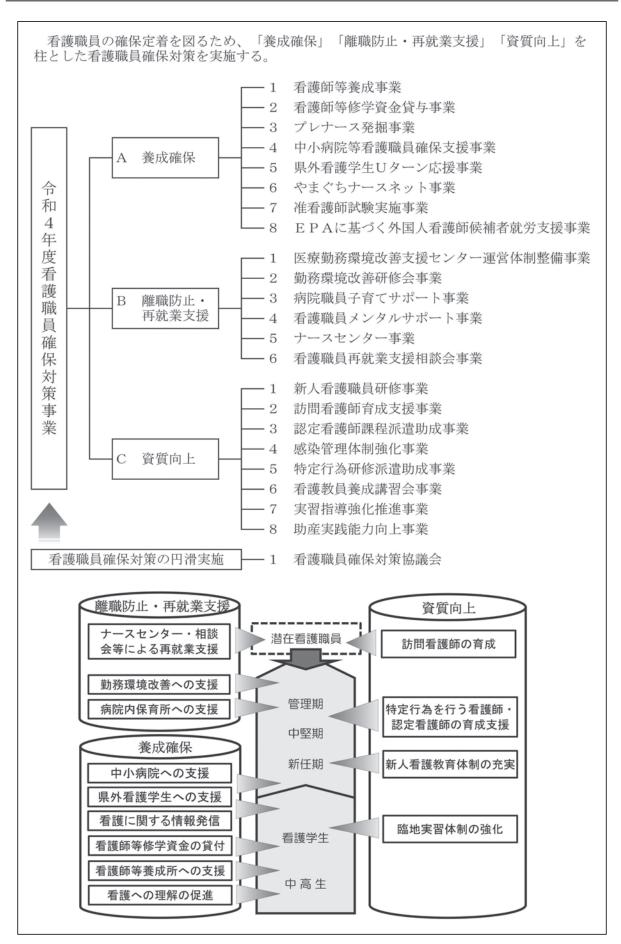


図 令和 4 年度の看護職員確保対策事業(県医療政策課作成)

医師会立看護学校(院)入学募集広報活動等(オープンキャンパス開催時の助成を含む)の支援。令和5年度に入学者を受け入れる学校に対し、各40万円を助成する。※以下(13)のとおり。

- (1) 郡市医師会看護学校(院)担当理事・教務主 任合同協議会の開催
- (2) 医師会立看護職員養成施設への助成
- (3) 医師会立看護学校(院)に関する基本調査 の実施
- (4) 医師会立看護職員養成所問題への対策
- (5) 中四九地区医師会看護学校協議会への出席
- (6) 都道府県医師会看護問題担当理事連絡協議会への出席
- (7) 山口県実習指導者養成講習会受講者への助 成
- (8) 日本准看護師連絡協議会へ賛助会員としての加入
- (9) 准看護師を対象としたスキルアップ研修会 の開催時の助成
- (10) 中四九地区医師会看護学校協議会への学校 (院) 年会費の助成
- (11) 看護教員養成講習会の通信受講者の支援
- (12) 医師会立看護学校(院)の新型コロナウイルス感染防止対策(教材・感染対策備品の購入)等への支援
- (13) 医師会立看護学校(院)入学募集広報活動 等(オープンキャンパス開催時の助成を含む) の支援

4 郡市医師会、看護学校(院)からの意見要望

(1) 学生数の確保について

学校存続の危機にある。応募者の減少、退学者・ 留年者の増加、教員不足が続いている。

【防府看護専門学校】

県医師会:少子化、大学看護学部の増設やコロナ禍による医療従事者全体の応募者減少等も推測されるが、医師会立看護学校(院)のさらなる統廃合の必要性についても検討してみたい。

(2) 教員確保等について

看護教員の数がガイドラインの定数を満たすことがなく、常時教員不足の状態である。ハローワーク等で募集しているが、なかなか入職希望者が見つからない。また、採用しても養成講習等未受講者が多いというのが現状である。

- ①看護教員希望者の人材バンク等、教員候補者の 情報が分かるシステムがあるとありがたい。
- ②学校や家庭の状況から、なかなか長期間県外で 受講することは難しいのが現実である。ぜひ、山 口県内での養成講習会の開催又はそれに類する研 修機会の提供をお願いしたい。

【宇部看護専門学校】

山口県:県内での養成講習会開催については、 30名程度の受講者が必要となることから、計画 が止まったままであるが、本年度は広島県での開 催計画があるので、是非、受講の検討を願いたい。

(3) コロナ禍での実習のあり方について

県医師会:新設が予定されている大学看護学部でも同じ状況がある旨を伺っているが、(各学校と)協力して改善していきたい。

(4) 助成金関係

- ①看護学校(院)の統合に係る助成金について、 早速、検討の上、早々に助成していただき大変感 謝している。 【宇部看護専門学校】
- ③今後も助成金の継続をお願いする。

【吉南准看護学院】

県医師会:統廃合に関しては、対象経費の概ね 1/2 を県医で助成していく。従来からの助成金に ついては今後も確保していく予定である。

5 その他

(1) 中四九地区医師会看護学校協議会の案内について

都城看護専門学校の担当で、8月21日(日)にオンライン配信される。テーマは「地域に根差した看護職 ~多様化した人・場所・環境から経営を考える~」である。参加費としての学校負担金(年会費)(小規模校30,000円、大規模校80,000円)は県医師会が助成する。

(2) 看護学校(院) PR の効果検証アンケートの 結果について

令和2年度は学校宣伝用のテレビCMを看護師編は徳山看護専門学校、准看護師編は宇部看護専門学校のご協力により作成したが、それぞれ1回のみの放映であったため、宣伝効果は3%であった。ラジオCMも社会人をターゲットに出社・帰宅時間を想定して多数放送したが、宣伝効果は0%であった。テレビCMをYouTubeでも利用できるようにしたが、宣伝効果は2%といずれも極めて低かった。

令和3年度は令和2年度に作成したCMを短時間にリメイクして回数を増やして放映したが、効果は3%、YouTubeは2%の効果に過ぎなかった。

いずれの年度も、宣伝効果の高いものは「学校 (院)のホームページ」、「出身校からの紹介」、「先 輩からの紹介」であった。

(3) 令和5年度生徒募集ポスターについて 例年どおり準備するので利用願いたい。

(4) その他

①再利用可能(約50回の洗濯が可能)なガウンをある企業から無償で提供していただけることになったため、実物を展示し、注文を受け付けた。 ②下関看護専門学校の山本 論元副校長に、入学生募集停止後の状況について説明していただいた。



〈登録無料・秘密厳守〉

後継体制は万全ですか?

DtoDは後継者でお悩みの 開業医を支援するシステムです。 まずご相談ください。 ______





お問い合わせ先

0120-337-613 受付時間 9:00~18:00(平日)

山口支店/山口市小郡高砂町1番8号 MY小郡ビル6階 TEL(083)974-0341 FAX(083)974-0342 本 社/福岡市中央区天神

■国土交通大臣免許(2)第6343号 ■厚生労働大臣許可番号40-ユ-010064